

協定企業名	電源開発株式会社
交流行事名	平成 25 年度 『やなせ水源の森』 交流イベント
開催日時	平成 26 年 2 月 22 日 (土) 9 時 30 分～13 時 30 分
開催場所	馬路村魚梁瀬 丸山公園
主な参加者・人数	電源開発社員 (28 名)、馬路村 (4 名)、馬路村森林救援隊 (6 名) 奈半利町・北川村 (8 名)、町村会議員 (5 名)、高知県 (1 名) 総勢 52 名
概要	植樹体験、間伐体験など
当日の様子	<p>前週の残雪が道の端に山積みになり、摂氏零度と凍りつくような寒さの中、『やなせ水源の森』 交流活動が行われました。</p> <p>県外から参加する電源開発の社員の方は、前日から馬路村入りし、馬路温泉にて地酒や川魚を食し、翌日の『準備万全!!』。</p> <p>当日の朝は、東京や大阪から来られた方を含む、電源開発(株)の社員の皆様と、馬路村・奈半利町・北川村職員や町村会議員、高知県などの合計約 52 名が、魚梁瀬の丸山公園に集合しました。</p> <p>9:30 から開会のセレモニーがあり、馬路村産業建設課の山崎課長、電源開発(株)小出四国支社長、高知県林業振興・環境部環境共生課倉野課長補佐の順に挨拶の後、馬路村から電源開発(株)様に記念品の贈呈を行いました。</p> <p>その後、間伐チームと植栽チームに分かれ作業開始です。</p> <p>間伐チームは、若手中心の 3 班 4 人体制で、間伐地は 30～40cm の杉林です。</p> <p>専門員の指導のもと、まず手鋸を使った間伐作業です。参加者の中には、初めての方もおられ、斜面での慣れない作業に、息を切らせながら交代で間伐を行いました。</p> <p>手鋸の作業の後は、チェーンソーでの間伐作業で、合計 15 本の間伐を無事終了しました。</p> <p>植栽チームは、コナラ、イロハモミジ、ヤマザクラの苗木 100 本の植栽を行いました。特に、魚梁瀬地区はニホンシカの食害が顕著なため、植栽した苗木が、食害に合わないよう苗木にカバー (ウッドガード) を設置しました。想像以上に急斜面な山でしたが、皆さん怪我もなく約 90 分の植栽作業を無事終えました。</p>



その後、丸山公園に戻り昼食です。

昼食会には、午前中参加できなかった山治村長も駆けつけ、村長の挨拶後、おいしい田舎料理やアルコールで電源開発(株)の職員と地元の方々との交流を行い、90分余りの最高のおもてなしで今回の交流活動を終了しました。

皆さん1日本当にお疲れ様でした。

